

みずしるべ

編集・発行

国土交通省中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351

TEL0574-43-2780 FAX0574-43-3921

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>

メールアドレス shinmaru@cbr.mlit.go.jp

平成27年6月26日発行

2015
65



5月10日八百津町内で開催

平成27年度の事業

今年度当事務所は、ダム基本計画の変更を行うとともに、付替道路、工事用道路の建設促進を図ります。

- 事業費20.2億円（工事諸費を除く事業費）
- 主な事業
 - ☆管理所関係（敷地造成等）
 - ☆工事用道路関係（転流工進入路等）
 - ☆付替道路工事関係（県道井尻八百津線等）
 - ☆水理水文調査、付替国道418号に係わる用地調査等、ダム本体に係わる地質調査業務等
- 事業の進捗（進捗率） 2015年3月現在
 - 用地取得115ha（98%） 家屋移転49戸（100%）
 - 付替道路10.1km（32%） 工事用道路18.1km（76%）



付替国道418号 潮南以東工事着手

3月23日（月）、八百津町潮見地区において、付替国道418号の工事再開にあたり、工事の安全を祈願する「安全祈願祭」が受注2社により執り行われました。

現在の国道418号（湖岸道路）は、新丸山ダム建設事業に伴い水没する区域となり、当事業ではその補償工事として、既に通している八百津町潮南以西の延長約9.2 kmに引き続き、潮南から恵那市飯地町に向け、延長約3.5 kmの整備を実施していきます。

開通後は、安全で快適な、総幅員7.5mの2車線道路として生まれ変わります。

当道路の全線開通は、「地域間交流の活性化」「暮らしの安全・安心の向上」「災害時の緊急輸送路の確保」等、大きな効果が期待されています。



八百津町長、八百津町議員をはじめ、元地権者、工事関係者など多数の方にご臨席いただきました。

八百津町・御嵩町合同防災関係等会議

災害時の連絡体制及び協力体制の確認を目的に、御嵩町・八百津町・新丸山ダム工事事務所の3機関合同防災会議が、4月27日（月）、御嵩町役場において開催されました。

会議では、相互の体制確認を行い、御嵩町から南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災モデル事業での亜炭鉱の充てん工事の説明等があり、八百津町からは浸水対策事業、防災リーダー養成講座、防災訓練、自主防災組織活動支援事業の説明がありました。

当事務所は、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の概要説明の後、去年の御嶽山噴火に伴う中部地方整備局と当事務所の活動状況について報告しました。

八百津町・御嵩町地域において、災害の恐れがある場合や災害発生時には当事務所からリエゾンを派遣し、地域と連携しながら災害復旧支援を行っていきます。



亜炭鉱の内部

会議後、御嵩町比衣地内にある亜炭鉱（調査鉱）の視察がありました。ひんやりとした鉱内は迷路のようで、見慣れないコウモリが飛び交い、あちこちにボタ（亜炭として使えない捨石）が積み上げられていました。地下に残るこのような廃坑（空洞）は普段目にするのではなく、改めてその対策の必要性、重要性を考えさせられた視察となりました。

洪水対応演習

梅雨や台風等による出水期を迎えるにあたり、防災体制に万全を期するため、5月29日（金）に当事務所で「洪水対応演習」を行いました。

演習では、中濃地方に局地的豪雨が発生し、工事用道路の斜面が崩壊したとの想定で、体制の立上げ、関係機関相互の情報伝達、事務所内の緊急用備蓄材の点検を実施しました。

今回は、被災箇所の復旧対応として、工法の検討や資機材の手配など実践さながらの演習も行い、いつ災害が発生しても対応できるよう、大雨に対する備えが整いました。



新丸山ダム建設促進期成同盟会総会

平成27年度新丸山ダム建設促進期成同盟会通常総会が5月25日（月）、シティホテル美濃加茂で開催されました。

会長の藤井浩人美濃加茂市長は「本年度は念願の本体着工に向けて要望活動を本格化させ、強力に進めていく」と挨拶され、愛知県・岐阜県・三重県を代表して愛知県知事代理から「下流域では新丸山ダムの治水・利水効果に大きな期待をしている」と祝辞がありました。

総会議案は満場一致で可決され、新丸山ダム建設事業における本体着工の早期実現と完成、必要な予算の確保など、関係当局への要望決議が採択されました。

総会には、地元選出の衆参両院の国会議員9名（秘書代理出席）、三県の知事（代理出席）、及び木曽川流域に関わる関係者49名の参加をいただき、新丸山ダムや関連事業の早期整備への期待と支援、治水・利水、水源地域振興への関心と期待の大きさが伺えました。

総会終了後に、三輪事務所長から事業概要の説明を行いました。



藤井美濃加茂市長による挨拶



事業概要説明

恵那農業高校現場研修会

6月5日（金）、恵那農業高校環境科学科の3年生37名を対象に、付替県道井尻八百津線の工事現場で現場研修会を行いました。

研修会では、橋梁の施工方法や最新の測量機器である自動追尾式トータルステーションについて学びました。

また、なるべく多くの学生に建設業への理解を持ってもらい、入職促進に繋がるよう、工事受注会社の若手技術者から、建設業に入った動機や仕事のやりがい等、高校生への熱いメッセージがありました。



工事中の橋梁を利用して工事説明



自動追尾式TSの実習



丸山ダム
橋梁の大口径深礎杭基礎掘削現場

説明会デビューの当事務所
杉浦技官

わたしも土木事業については分からないことだらけですが、みなさん一緒に学んでいきましょう！



現場代理人：(株)栗山組
若尾さん



建設業にはこれからの世代のみなさんの力が必要です。

一緒に頑張りましょう！

研修会后、担当の先生から「来年も是非!!」との依頼があり、土木事業PRの必要性を改めて感じました。

新丸山ダム工事実施箇所



〈県道井尻八百津線 関連工事〉

1. 平成26年度 新丸山ダム井尻八百津線新小和沢橋下部工事
北川工務(株) <工期> H27.7.24まで
2. 平成26年度 新丸山ダム井尻八百津線新小和沢橋PC上部工事
(株)IHインフラ建設 <工期> H28.9.30まで

〈国道418号 関連工事〉

- A. 平成26年度 新丸山ダム国道418号6号橋下部工事
青協建設(株) <工期> H27.9.29まで
- B. 平成26年度 新丸山ダム国道418号潮見地区改良工事
セントラル建設(株) <工期> H27.8.23まで

〈新丸山ダム仮設備 関連工事〉

- I. 平成26年度 新丸山ダム転流工進入路工事
(株)栗山組 <工期> H27.7.30まで

〈工事の進捗状況 H27.6.10現在〉



八百津町トピックス

「杉原千畝記念館」のリニューアルオープン

3月28日(土)、八百津町出身の元外交官杉原千畝を紹介する「杉原千畝記念館」がリニューアルオープンされました。

今年秋には、元外交官の半生を描いた映画「杉原千畝 スギハラチウネ」が、全国で公開予定です。旬な話題ですので、この機会に来館されてはいかがでしょうか？

「第6回かも1グランプリ」の開催

5月10日(日)、加茂地域ご当地グルメの祭典である「第6回かも1グランプリ」(出店29店舗)が八百津町ファミリーセンターで開催され、約1万人の来場者がありました。(表紙写真等、八百津町提供)

当日は、当事務所でも、昨年9月に発生した御嶽山噴火の際のテックフォース活動に関するパネル展示を行いました。



杉原千畝記念館

